

「質問づくり」を試してみよう

「たった一つを変えるだけ」の授業
～Make just one change～

平成29年11月19日

「ひろしま教育の日」フォーラム

広島県立広島高等学校

三谷 弘子

本日のメニュー

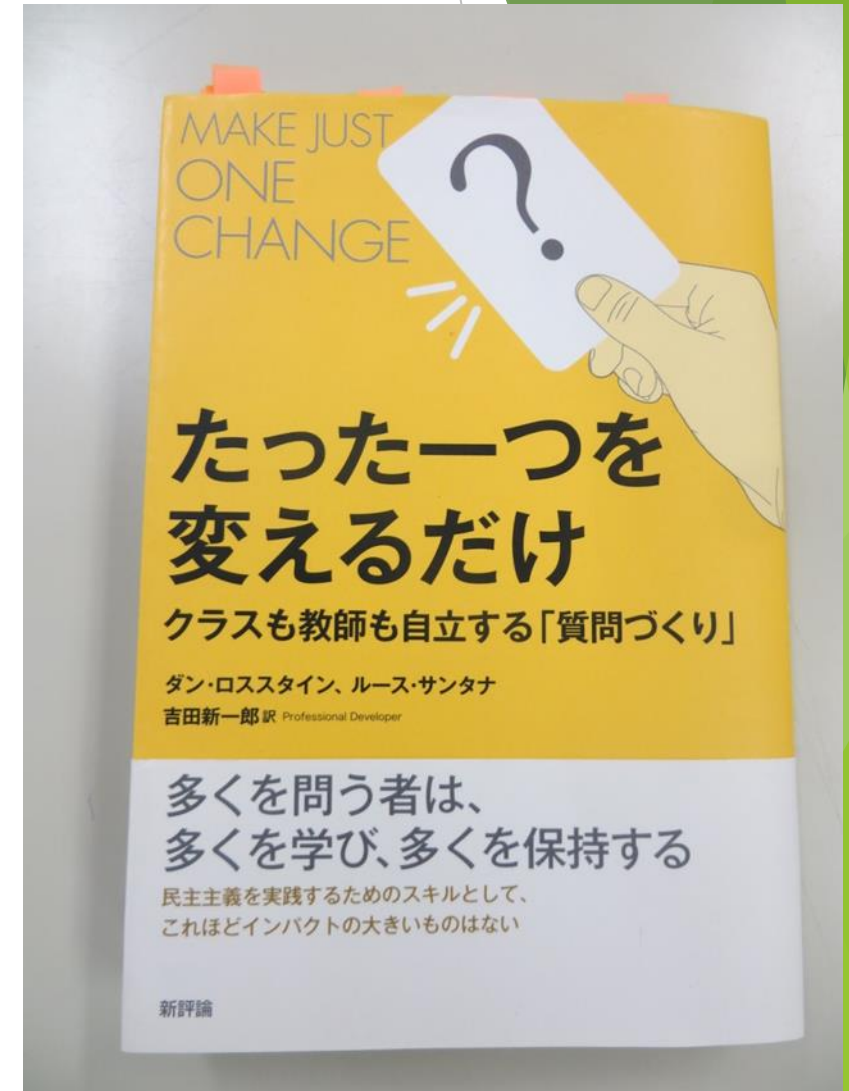
- ▶ 1 「質問づくり」の授業とは
- ▶ 2 「質問づくり」の授業の実際
『論語』に学ぶ
- ▶ 3 学んだことを振り返る

1 「質問づくり」の授業とは

「たった一つを
変えるだけ」

～クラスも教師も自立する
「質問づくり」～

ダン・ロススタイン, ルース・サンタナ著
吉田新一郎 訳 新評論



1 「質問づくり」の授業とは

▶ 課題の発見

→ 解決に向けた思考・判断・表現

▶ 「発問」から「質問づくり」へ

▶ 「正答」から「正問」へ

「教師にこう考えなさいと指示されている限り、僕らは何も学んでいない。」

1 「質問づくり」の授業とは 質問づくりの7つの段階

- ▶ 1 質問の焦点の設定
- ▶ 2 質問づくりのルールを紹介
- ▶ 3 質問をつくる
- ▶ 4 質問を改善する
- ▶ 5 質問に優先順位をつける
- ▶ 6 次のステップ
- ▶ 7 振り返り

1 「質問づくり」の授業とは

質問づくりの7つの段階と教師と生徒の役割

7つの段階	生徒が身につける思考力
1 質問の焦点づくり (教師)	なし
2 質問づくりのルールを紹介	メタ認知思考
3 質問をつくる	発散思考
4 質問を改善する	メタ認知思考 収束思考
5 質問に優先順位をつける	収束思考
6 次のステップ	収束思考
7 振り返り	メタ認知思考及び収束思考

1 「質問づくり」の授業とは 質問をつくるための4つのルール

- ▶ 1 できるだけたくさん質問を出す。
- ▶ 2 (それらの質問について) 話し合ったり、評価したり、答えを言ったりはしない。
- ▶ 3 発言のとおり質問を書き出す。
- ▶ 4 肯定文として出されたものは疑問形に転換する。

2 「質問づくり」の授業の実際 『論語』に学ぶ

▶ 本日の生徒の皆さん

- ・ 呉三津田高校 1年生
- ・ 福山誠之館高校 2年生
- ・ 府中高校 2年生
- ・ 西条農業高校 2年生

『論語』に学ぶ

- ▶ 『論語』の時代を超えた価値
- ▶ 今の時代に生きてはたらく古典の力

▶ 今日の授業の目標

『論語』を読み，孔子の「学び」はどのようなものか，自分の「学び」と比較しながら考える。

質問をつくるための4つのルール

- ▶ 1 できるだけたくさん質問を出す。
- ▶ 2 (それらの質問について) 話し合ったり、評価したり、答えを言ったりはしない。
- ▶ 3 発言のとおり質問を書き出す。
- ▶ 4 肯定文として出されたものは疑問形に転換する。

今日の質問の焦点

「学びに向かう姿勢」

質問をつくるための4つのルール

- ▶ 1 できるだけたくさん質問を出す。
- ▶ 2 (それらの質問について) 話し合ったり、評価したり、答えを言ったりはしない。
- ▶ 3 発言のとおり質問を書き出す。
- ▶ 4 肯定文として出されたものは疑問形に転換する。

つくり出した質問を改善する①

▶ 閉じた質問

「はい」か「いいえ」または簡単な言葉で答えられるもの

▶ 開いた質問

説明が必要なもので、「はい」か「いいえ」または簡単な言葉で答えられないもの

つくり出した質問を改善する②

- ▶ 「閉じた質問」の長所は何ですか？
- ▶ 「閉じた質問」の短所は何ですか？

- ▶ 「開いた質問」の長所は何ですか？
- ▶ 「開いた質問」の短所は何ですか？

つくり出した質問を改善する③

質問の形態を変換してみよう

- ▶ 「閉じた質問」は「開いた質問」へ
- ▶ 「開いた質問」は「閉じた質問」へ

質問に優先順位をつける

- ▶ つくり出した質問の中から、優先順位の高い質問を3つ選ぶ。
- ▶ その3つを選んだ理由は？

3つの質問を選ぶ

- ▶ Aグループの発表
- ▶ Bグループの発表
- ▶ Cグループの発表

質問を使って何をするか考える

～次のステップ～

3 学んだことを振り返る

〈行ったことを振り返る〉

- 1 質問をつくるための4つのルールのうち、一番難しかったのはどれですか。
なぜですか。
- 2 質問に優先順位をつける時、何が一番難しかったですか。

3 学んだことを振り返る

〈知識レベルの変化を問う〉

- 3 あなたは質問づくりを通して何を学びましたか。
- 4 あなたは、質問づくりをどのように学びましたか。

〈感情レベルの変化を問う〉

- 5 自分たちが行ったことの中でよかったことは何ですか。

〈行動レベルの変化を問う〉

- 6 質問できるようになったことを今後どのように使いますか。

まとめ

- ▶ 「学びへの宣誓」を考える。

振り返りとまとめ

▶今日の授業の組み立て

- 1 目標と質問の焦点の提示
- 2 「論語」に学ぶ～質問づくり～
 - 主体的な学び
 - 教師はファシリテート役
- 3 学んだことを振り返る

まとめ

「学びへの宣誓」

そしてこれから・・・

明日からの授業を、より
「主体的」に……

本日はありがとうございました